

# イベント紹介

夏から秋にかけての開催されるイベントを紹介します

## 今年も暑い夜がやってくる!～夜間開園を開催します～

毎年好評をいただいています「夜間開園」が今年も開催されます。夜間開園は冒険心をくすぐるイベントで、入園ゲートで持参いただいた懐中電灯に赤いフィルムを張っていただきます。このライトを使って暗闇に潜む動物たちを探して、夜の行動を楽しく観察することができます。ご家族でワイワイ!カップルでラブラブ!しながら夜の動物公園をお楽しみください!

**開催日程:**8月の毎週土曜日、8/14(木)  
**開園時間:**午後9時まで延長

今年は一泊開園せずに、開園時間を午後9時まで延長します。日中入園された方も、そのまま夜間開園をお楽しみいただけます。



夜行性のムササビが動く姿も見られるかも!



なまけていない!?フタコビナケモノの姿は必見

**夏休み動物スケッチ大会** 7/19(土)～8/10(日)

**ホッキョクグマへ氷のプレゼント** 7/17(木)～8/31(日) 毎日11時～

**サマースクール** 8/19(木)、20(金)(どちらか1日)  
(小学校5・6年生対象 事前募集制)  
往復はがきに、住所、氏名、学校名、学年、電話番号、希望日、飼育希望動物(第3希望まで)を記入し動物公園へ送付。締切:7/31必着

**秋の動物公園まつり** 9/6(土)～10/13(日祝)  
「好きな動物にエサをあげよう」  
「動物たちのお食事ライブ」など各種イベント開催

**動物愛護記念行事** 9/20(土)～9/26(金)  
「動物慰霊祭」「一日園長」  
「巣箱づくり教室」開催



 鹿児島市 平川動物公園

〒891-0133 鹿児島県鹿児島市平川町5669-1  
TEL.099-261-2326 FAX.099-261-2328  
■開園時間:午前9時～午後5時(入園は午後4時30分まで)  
■休園日:12月29日～1月1日  
URL▶<http://hirakawazoo.jp/>  
フェイスブック▶<https://ja-jp.facebook.com/hirakawazoo>

携帯サイトへアクセス!



編集・発行

 公益財団法人 鹿児島市公園公社

〒892-0816 鹿児島市山下町15番1号  
TEL.099-221-5055 FAX.099-223-5690  
URL▶<http://k-kouenkousya.jp/>  
フェイスブック▶<https://ja-jp.facebook.com/k.kouenkousya>

# ズ〜 Zooっと平川

特集1

ホッキョクグマ

特集2

オランウータンの「ポピー」がやってきた!

特集3

南米館が完成

特集4

レッサーパンダ飼育員の1日



特集2

# オランウータンの「ポピー」がやってきた!

東京都多摩動物公園からブリーディングローン(繁殖のための貸し借り)でボルネオオランウータンがやって来ました。

3月20日に新たに仲間入りしたのは14歳のオス、ポピーです。東京都多摩動物公園生まれで、人間で言えば20歳前後の若者です。

好奇心旺盛で、様々なものに興味を示します。

また、穏やかな性格で飼育担当者にも優しく接してくれます。

今回はそんなポピーの引っ越しの様子と、新居をご紹介します。



1

多摩動物公園を出発する朝になりました。輸送用のケージに入ってもらい、車で羽田空港を目指します。



2

無事に羽田空港に着きました。貨物ターミナルで動物輸送用のコンテナにケージごと入れて鹿児島行きの飛行機を待ちます。



3

飛行機は順調に鹿児島に向かいます。ポピーは元気になっているかな?

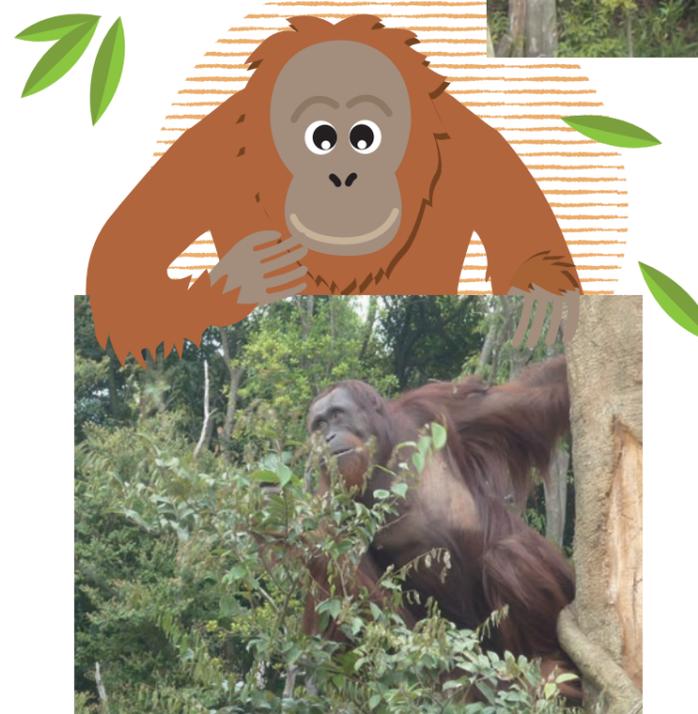


4

平川動物公園に無事到着しました。新居を気に入ってくれるかな?

## ポピーの新居での様子をご紹介します!

高い擬木(本物そっくりのコンクリートの木)の間にはロープが渡してあります。ポピーがダイナミックにわたると、なかなかの迫力です。樹上生活に適したオランウータンの動きがよくわかります。



木の葉をちぎって食べるのが大好きです。



落ち着いて食べたり、休息する時はウッドデッキの上を利用します。



園路の3ヶ所から観察できるようになっています。ガラス越しに間近で見える所、ウッドデッキにいるポピーと同じ目線で見える所、お気に入りの場所からご覧ください。

時々、「独りぼっちで寂しそう」という声が聞かれます。野生のオランウータンは単独生活をしているので、皆様が想像するよりは一人暮らしを楽しんでいるのかもしれません。そうは言っても、繁殖適齢期を迎えたポピーには結婚相手が必要です。ボルネオオランウータンは生息数が急激に減少している希少動物です。野生動物を絶滅から救うことも動物園の大きな役割なので、今後は新たにメスの導入を目指しています。今後にご期待ください。

担当者: 福守・小村



# 特集3 南米館が完成しました！



平成26年3月に南アメリカの自然ゾーンに、新しくできた南米館で暮らすリスザルとナマケモノについて紹介します！

## ボリビアリスザル

頭と尾先が黒く、なんといっても口周りがオジサンのひげのように黒いです。川沿いの森林で、数十頭から時には数百頭の群をつくって生活しています。雑食性で果実、木の葉などを食べますが、昆虫や鳥の卵などの動物質のエサも好みます。南米館では5頭のリスザルの様々な表情や行動が観察できます。

### ○屋外施設～行動はダイナミック！～

動きが速すぎて写真には撮れないので、実際に見にいらしてください！葉がついた木を定期的に入れて、南米の森林をイメージ！走り回って！ジャンプして！ぶら下がって！いろんな行動が見られます。葉は遊んだり、食べたり！



たくさん食べ物を握りしめ、木に登って食べます。



緑の葉がたくさんあるのに、バリバリの枯葉が好きなのかな？

### ○屋内施設

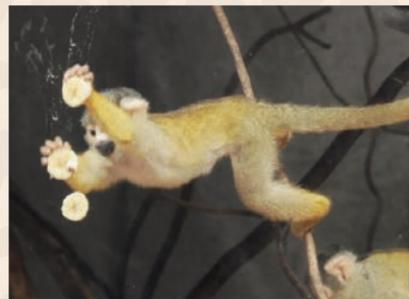
たくさんの木の枝やつるでアスレチックを造りました。あっちこっち飛び回ります。



食べ終わったあとはバッチリ手形が…窓ふきも大変ですが、楽しんでくれてうれしいです。



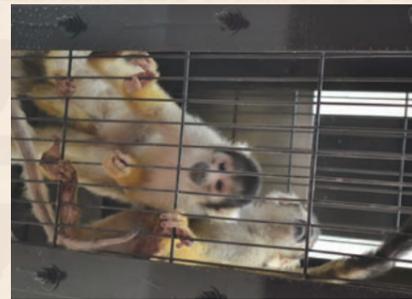
木には、尾は巻きつけたり、バランスをとったりして登ります



ガラス面に張り付けたバナナをバランスをとって「よいしょ！」手のひらをよく見ると指紋も見えますよ！

### ○シュート(屋外・屋内連絡通路)

シュートは、朝は外に出るとき、夕方は中に帰るときに通ります。時々、思うように動いてくれないときも…



上を見ると…！！

◎まだまだ書ききれませんが、個性的な5頭のいろいろな表情や行動を、ぜひ観察しにきてください！新発見があれば、飼育員に「こんなことしてた所、私は見たよ～」って自慢してお話してください！！皆様のご来園を楽しみにしています！

担当者：河野・野元



運んでいる時には逃げようとし、飼育員に近づいて来ます。ナマケモノは歯が鋭く、かまれることもあります。そこで、他の飼育員がハウキやチリトリでガードをして移動します。



長い爪を木に引っ掛けています。



新しい展示場に着くと、持っていた木を展示場の木に近づけ、自分で渡れるようにします。



部屋の中に入ると落ち着く場所を探しはじめました。休む時は木に爪をかけ、背中を下側の枝に乗せます。この状態が本当にナマケている状態！？木にぶら下がっているだけではナマケられないようです。

## ナマケてないナマケモノのお引っ越し

4月4日に2頭いるフタコビナマケモノを南米館へお引っ越しさせました。捕まえる相手はナマケモノ、捕まえてもナマケて暴れないのでは？と思われる方が多いと思います。しかし！！ナマケモノは暴れるのです。そこで引っ越しをする時は、今までいた部屋に木を持っていき、その木に渡らせます。そのまま飼育員2人で担いで運びます。

◎引っ越してからも快食快便で体調は良好です！（動物は環境が変わると、エサを食べなくなることがありますが平川動物公園のナマケモノたちは1日目ですぐに食べました。）

—— 天気が良い暖かい日は、よく屋外展示場に出ています。近くで見ることができるのでオススメですよ！見に来てくださいね！

担当者：鈴木・若松

# 飼育員の一日



レッサーパンダ飼育員の巻

平川動物公園には風美(♀) 瞬平(♂) スバル(♂)の3頭のレッサーパンダたちが暮らしています。彼らのお世話をする飼育係の1日を見てみましょう!

## 平川動物園公園のレッサーパンダたち



**風美(フウミ)♀**  
千葉市動物公園生まれの7歳。べっぴんさんで甘え上手。小悪魔的な性格。お父さんは有名な風太君!



**スバル♂**  
長野市茶臼山動物園生まれの4歳。繊細なシャイボーイ。風美のことが大好きな年下のお婿さん。



**瞬平(ジュンペイ)♂**  
平川動物公園生まれの3歳。元気いっぱい、のんちゃ坊主。最近の趣味は展示場のモミジの枝を折ること。

担当者: 堤・峯下

## ある日のスケジュール

8:15 朝の様子観察 打ち合わせ

13:00 エサの搬入

8:30 朝食の準備 展示場の点検

13:30 展示場の交代 お昼のおやつ

朝の健康チェック 屋外へ展示  
室内の清掃

14:00 ツル舎の作業

15:00 獣舎の点検や改修、事務作業など

9:00 サル舎・ツル舎の清掃

16:00 夕食の準備 体重測定

10:00 竹切り

室内へ収容 展示場の清掃

11:00 採取した竹の洗浄

17:00 日誌の記入

12:00 昼休み

18:00 帰宅

飼育担当者: 堤若菜 峯下和久  
私たち2人で担当しています。ほかの担当動物はツルやサルたちです。

### 8:30~朝食の準備

朝ごはんは竹のみです。約800gを基準に、その日の体調によって量を調節します。

### 朝の健康チェック

竹を与え、食べる様子や毛並みをチェックします。

### 放飼

レッサーパンダを展示場に出します。3頭に対して展示場が2つなので、その日の天候や健康状態を見ながら、どの個体を出すのかを決めます。



**5 室内の清掃**  
部屋の清掃をします。この時、ウンチや抜け毛の様子をチェックします。ウンチは健康状態を知るための重要な材料です。



**6 9:00~ツル舎の清掃**  
ツル舎の清掃を行います。清掃しながら、ウンチや行動を観察します。

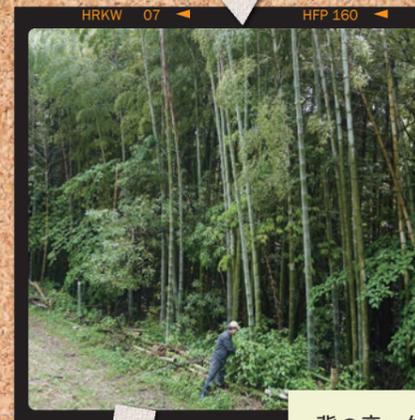
レッサーパンダは竹が大好き!

### 8 10:00~竹切り

竹切りは2人でいきます。軽トラックに乗って行き、山から竹を採取します。

### 7 サル舎の清掃

サルたちを外の展示場に出し、室内を清掃します。いってらっしゃい、お部屋は綺麗にしておきましょう!



背の高い竹を、ノコギリで切り倒していきます。季節によって週に1~3回、一度に2~4本ほどの竹を切ります。



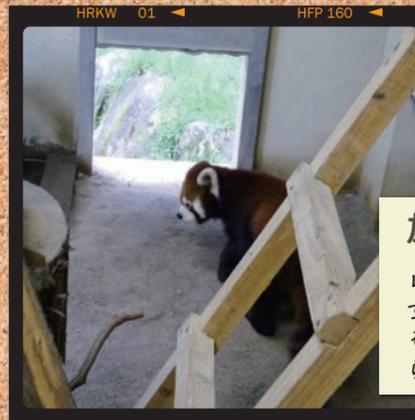
### 10 12:00~昼休み(昼食)

人間もごはんの時間です。たくさん食べて、午後もしっかり頑張るぞー!



### 1 8:15~朝の巡回と観察

あいさつをしながら、それぞれの動物の様子を確認して回ります。おはよう!今日もよろしくね。



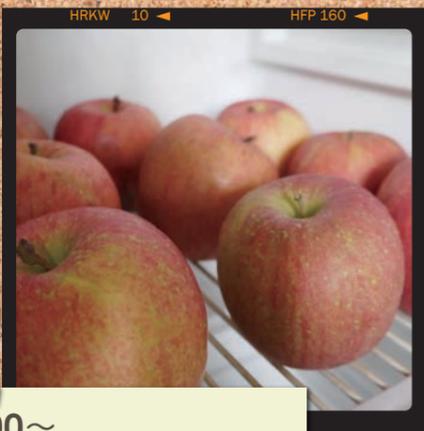
葉の付いた枝だけを採取します。たくさんの竹を軽トラックに積み込むので、落ちないようにロープで縛ります。



### 9 11:00~竹の洗浄

採取したばかりの竹は土や虫がついています。勢いよく水で流して、丁寧に洗っていきます。

11



**12 エサの搬入**  
果物は週に2回の配達があります。レッサーパンダの大好物、おやつのリングを冷蔵庫に運びます。

**13:00~**  
午後からはそれぞれ担当のレッサーパンダとツル、サルに分かれての作業です。治療など特別な作業のときは協力して行います。

13

**13:30~展示場の交代**  
外と室内、寝室のレッサーパンダたちをそれぞれ入れ替えます。この時、素直に帰ってくる個体とそうでない個体がいったり…早く帰ってきて~!



**14 昼のおやつ**  
交代できたら、おやつタイムです。おやつはリングを約1個、細く切って与えます。この時、レッサーパンダの解説も行っています。

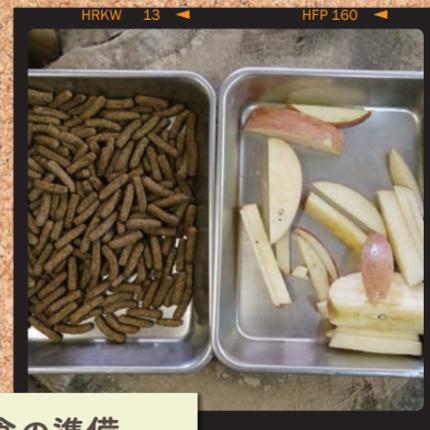
15

**14:00~ツル舎の作業**  
ツルたちのエサはキビナゴ、小麦、キャベツ、ペレットなど、約10種類を組み合わせ与えます。



16

**15:00~事務作業**  
解説パネルを作るのも飼育員の仕事です。お客様にもっとレッサーパンダを知って、好きになってもらえるように、工夫して看板を作ります。



18

**室内に入れる(収容)**  
夕食を室内にセッティングしたら、レッサーパンダを部屋に入れます。おかえり、今日もおつかれさま!



17

**16:00~夕食の準備**  
竹1.5kg、リング1玉、ペレット(固形飼料)70gが基本の夕食です。その日の体調や季節に応じて準備します。

20

**放飼場の清掃**  
食べ残しとウンチを拾います。今日のウンチも異常はないかな?



21

**17:00日誌の記入**  
体重測定の結果やその日の出来事、展示舎の気温などを記入します。必要に応じて獣医師に報告と相談をします。

**19 体重測定と健康チェック**  
エサで体重計の上へ誘導し、体重測定します。毛の量が多く、太ったかやせたか見た目で見分けるのが難しいため、体重は重要なデータです。そしてリングを食べている間に、体を触って健康チェックをします。

**18:00帰宅**  
今日の仕事はおしまいです。おつかれさま、また明日よろしくね!

22

### 赤ちゃん情報!



6月12日に赤ちゃんが生まれました!今後の成長にご期待ください!

### 飼育員からひとこと

皆さん、レッサーパンダは好きですか? きっと、かわいい!好き!と思って下さっている方が多いと思います。レッサーパンダとひとくちに言っても、性格はとても個性豊かです。例えば瞬平は女性の飼育員が大好きですが、スバルは担当者以外の人間は嫌いだったり、好き嫌いも様々です。この個体はどんな性格なのかな? どんな特徴があるのかな?と、風美、瞬平、スバルの個体をそれぞれ観察していただくと私たちも嬉しいです。

彼らの魅力をもっと伝えられるように頑張っていきます。皆さん、これからも風美、瞬平、スバルをよろしくお願いします!  
(担当: 堤、峯下)



*Ailurus fulgens*



### レッサーパンダの豆知識

#### 「実は2種類?」

レッサーパンダは2つの亜種\*に分かれています。ネパールレッサーパンダとシセンレッサーパンダです。(平川動物公園の亜種はシセンです)実は、日本で飼育されているほとんどが、中国系のシセンレッサーパンダ。しかも、世界中の動物園で血統が登録されている半数以上が日本に集まっているのです!

ペットや毛皮目的の乱獲が相次ぎ、絶滅の危機にある野生動物です。動物園で繁殖させ、いつか野生に復帰させる日まで、きちんと血統を管理して繁殖を進めていくことも、動物園の重要な役割のひとつです。

今後、貴重な動物を守っていくために、当園でも子どもを産んでもらわなくてははいけません。かわいい赤ちゃんを楽しみにしていただき、守らなくてはいけない動物ということも、ちょっとだけ覚えておいて下さいね。

\*亜種とは、同じ種でも生息する地域によって形態に違いが見られ、地域間で異なる集団と認められる場合のものをいいます。